

令和4年度 冬号

せたがや未来の平和館だより (世田谷区立平和資料館だより)

令和5年2月発行 / 生活文化政策部人権・男女共同参画課 平和資料館

「過去を振り返ることで何が見える？」

企画展として2月は「沖縄戦」、3月～4月は「世田谷区民が送った兵営生活」を開催します。過去を振り返ることで、現在の世界や社会のあり方など、どんな現在や未来が見えるのでしょうか？

「 沖 縄 戦 」

今年度は沖縄が本土に復帰し50年。太平洋戦争の末期に起きた沖縄戦を振り返り、戦争の悲惨さや平和について考えてみませんか。

令和4年度 世田谷区立平和資料館 企画展 「沖縄戦」



1945.6.7撮影 洞窟を炎放射する米兵 (沖縄県平和祈念資料館所蔵)

1945.5.29撮影 首里城周辺 (沖縄県平和祈念資料館所蔵)

期間: 令和5年2月1日(水)～2月27日(月)
場所: 平和資料館多目的室

予 告

企画展

昭和女子大学 戦後史史料を後世に伝えるプロジェクトとの連携事業

世田谷区民が送った兵営生活

～栗林一路さんを例に～

いちろ

平和資料館が所蔵する栗林一路さんの日記を昭和女子大学の学生たちが読み解いて紹介します。



期間: 令和5年3月3日(金)～4月30日(日)
場所: 平和資料館多目的室

展示品紹介 vol.7 千人針(せんになび)

戦地に向かう兵隊が身につけた布で、これを腹に巻いていると弾に当たらないという縁起をかついだものです。千人の女性が一針ずつ刺したのでこの名がつけました。虎の絵は、虎は千里行ったら千里帰るといわれ、五銭や十銭が縫いつけられたものは、四銭(死線)、九銭(苦戦)を越えるという意味で、無事に帰ってきてほしいと願いが込められたものでした。



★合わせて読みたい書籍

「千人針」森南海子

情報センター出版局(現:株式会社ゆびさし)

ライブラリーにあります☑



ライブラリー通信

DVD「アンネ・フランクと旅する日記」

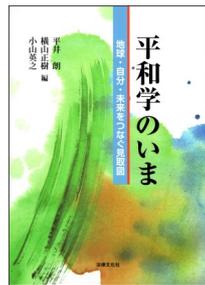
- 不朽の名作「アンネの日記」はユネスコ「世界で最も読まれた10冊」のうちの1冊に挙げられました。アンネの“空想の友達”キティーが、紡がれることのなかった日記の【その先】を求めて、現代のアムステルダムに舞い降りる！



書籍「平和学のいま」

平井朗、横山正樹、小山英之 編／法律文化社

平和学に関心を持ち、初めて学ぶ人々の手引き、テキストです。11名の平和学研究者がそれぞれのフィールドで取り組んできた内容を紹介しています。「平和って何？」を知る、今こそ読んでおくべき本ではないかと思いたいで、ぜひ手にとってご覧ください。



※表紙の画像データは、本の紹介を目的にデータを公開している「openBD」のもです。

展示以外にも活動しました

駒澤大学教職課程の演習で平和資料館を活用していただきました

教職課程4年生の演習で、平和資料館の展示を見てどのような授業ができるかという課題に学生20名が取り組みました。



実物の焼夷弾を触る体験では、感じたこと知りたいことを共有しあいました。

オンライン授業を行いました

桜丘小学校6年生の皆さんと、語り部の中村さんが戦争体験についてオンラインでお話しました。



授業後に子どもたちが作成した「平和へのメッセージ」



今後もオンライン授業のご要望承ります！

世田谷プレーパーク青空まつりに参加しました

平和資料館で育てたフウセンカズラのつるを使ったリースづくりや、公園内の平和のモニュメントを巡るをウォークラリーで多くの子どもたちに楽しんでもらいました。



企画展「平和へのメッセージ展」では多くのメッセージをありがとうございました

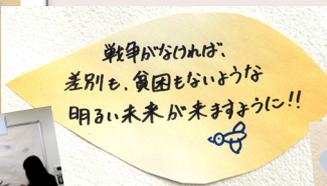
お知らせ

リーフレットの英語版、韓国語版、中国語版ができました！

HPでもご覧いただけます



平和への想いを共有し、平和について考える機会になりますよう、引き続きみなさんからのメッセージを募集します！



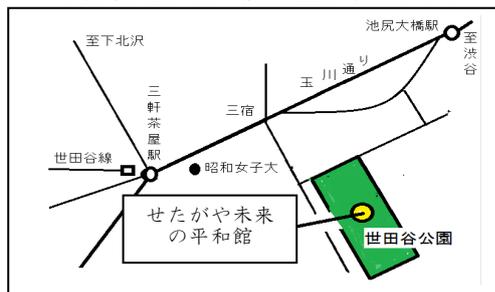
平和へのメッセージ募集しています。用紙は受付にてお受け取りください。



「平和へのメッセージ展」

- 開館時間 午前9時 ~ 午後5時 (入館は午後4時45分まで)
- 入館料 無料
- 休館日 毎週火曜日 (火曜日が祝日の場合は翌水曜日) 年末年始 (12月29日~1月3日)
- 所在地 〒154-0001 東京都世田谷区池尻1-5-27 世田谷公園内 (野球場となり)
- ☎ 03-3414-1530 FAX 03-3414-1532

◆多機能トイレ・授乳室が有ります。



せたがや未来の平和館だよりは、区のホームページからカラーでご覧になれます。

📍 せたがや未来の平和館だより

